

重点課題の取組

○社会還元加速プロジェクト	34件	185億円
○人材への新規投資	8件	332億円
○科学技術外交	8件	93億円
○戦略重点科学技術	183件	5,510億円 (←平成19年度 3,612億円)

個別施策に対する評価例

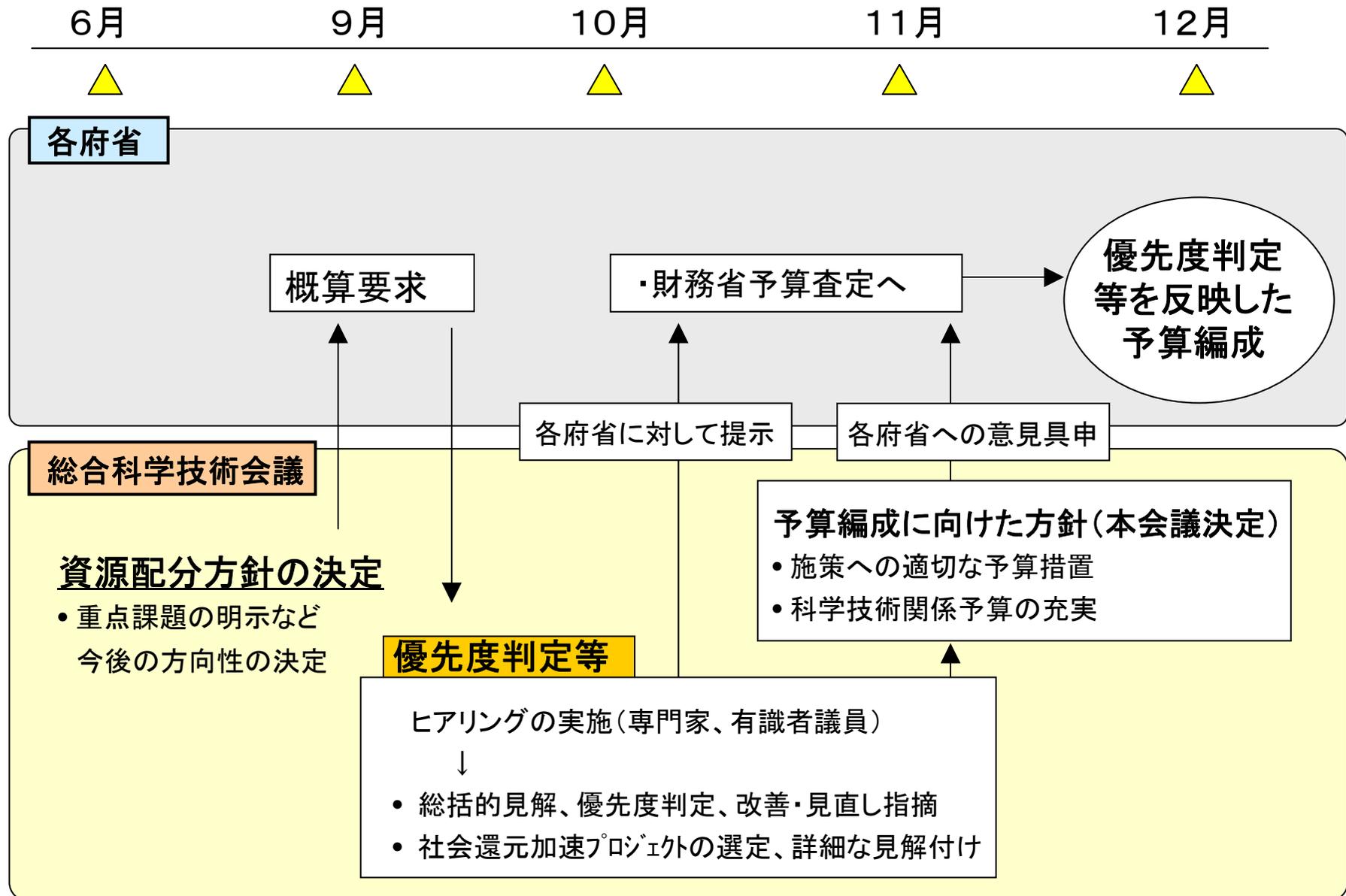
○ 新規 S施策一覧(6件)

- ・脳科学研究戦略推進プログラム
 - －基盤技術開発及び脳内情報処理の解明による身体補助具等の開発研究－(文科省)
- ・新農業展開ゲノムプロジェクト
 - －革新的遺伝子組換え作物の開発と理解促進に向けた研究－(農水省)
- ・新世代ネットワーク基盤技術に関する研究開発(総務省)
- ・次世代軽水炉等技術開発費補助事業(経産省)
- ・グリーン・サステナブル・ケミカルプロセス(持続可能な環境化学プロセス)(経産省)
- ・開発途上国との科学技術協力(外務省・文科省)

○ 継続 加速施策の例

- ・グローバルCOEプログラム(文科省)
- ・臨床応用基盤研究(厚労省)
- ・地球環境研究総合推進費(環境省)

科学技術関係施策の優先度判定等の流れ



【社会還元加速プロジェクトについて】

実証研究(5年以内に開始)と制度改革の一体的推進による科学技術成果の社会還元を加速
総合科学技術会議が司令塔となり、関係府省の融合、官民連携の下、20年度から推進

【社会還元加速プロジェクト一覧】

・人体機能を再生する医療の実現
(厚労、経産、文科)

・災害情報通信システムの構築
(内閣府、総務、国交、文科)

・道路交通システム(ITS)の実現
(内閣官房、総務、警察、経産、国交)

・先進的な在宅医療・介護の実現
(厚労、経産等)

・バイオマス資源の総合利活用
(農水、国交、経産、環境、総務)

・音声翻訳コミュニケーションの実現
(総務、経産等)